

平成25年度重点活動項目

地域を支える作業療法推進の継続

平成25年度は、地域生活支援を軸とする第二次作業療法5ヵ年戦略の初年度にあたる。今年度は昨年度から引き続き、わが国の「地域包括ケアシステム」における作業療法の位置づけを確かなものにするを目指す。具体的には、地域における医療介護連携のみならず、障害福祉の領域でも地域生活支援や就労支援の場に積極的に参画できるよう、他職種との連携を強化しながら基盤を作ってゆく一年とする。また、(一社)日本作業療法士協会定款の事業として位置づけられた災害被害者の支援としては、東日本大震災の中心的被災地への復興・復旧支援に継続して重点的に取り組むこととする。

なお、今年度は第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会(略名:WFOT大会2014)の前年度であることから、その成就に向け、会員並びに世界各国からの参加を促進するとともに、作業療法の啓発・普及を進める好機として直前準備の諸活動を実行する項目を特別枠(0項目)として設けた。

0. WFOT 大会 2014 成就に向けた取り組み

- 1) 速やかに大会プログラムを提示し、会員ならびに世界の作業療法関連団体会員からの演題応募を促進
…新規
- 2) 大会開催を利用して作業療法の啓発と普及を促進…新規

1. 作業療法の学術の発展への取り組み

- 1) 作業療法の成果抽出を促進するため、地域生活支援に特化した課題研究を推進…継続
- 2) 生活行為向上マネジメントの学術的位置づけを明示…新規

2. 作業療法士の技能の向上の取り組み

- 1) 地域生活支援に参画する作業療法士養成に向け、地域作業療法など関連する科目のカリキュラム案を
教員研修会等を通し普及…発展継続
- 2) 生涯教育において、地域生活支援のための医療 - 介護連携、障害児者の自立支援に向けた他職種と
の連携などをテーマにした研修会を開催…継続

3. 作業療法の有効活用の促進に向けた取り組み

- 1) 生活行為向上マネジメントを地域支援事業(特定・一般高齢者)にまで拡大し、研修会等を通じて会員や
他職種に普及…継続
- 2) 訪問・通所など居宅介護サービス及び中間施設サービス(老人保健施設・介護療養型老人保健施設等)
における作業療法の実績と役割を提示…発展継続
- 3) 障害福祉領域における作業療法士の役割を提案し、配置を促進…継続
- 4) 認知症初期集中支援チームへの作業療法士の参画を促進…新規

4. 作業療法の普及と振興に関する取り組み

- 1) 他職種との相互交流を促進…継続

5. 内外関係団体との提携交流に関する取り組み

- 1) アジア諸国の作業療法関連団体との交流を促進…継続

6. 事故や災害等により被害を受けた障害者、高齢者または児童等の支援

- 1) 東日本大震災の中心的被災地(岩手、宮城、福島)の県士会活動支援を含めた、復旧・復興活動に寄与
…継続

7. 法人の管理と運営における取り組み

- 1) 代議員制導入以後の都道府県士会との情報交換の仕組みを整備…継続
- 2) 地域における作業療法普及・啓発のため、作業療法推進パイロット事業助成制度の成果を普及…継続